

はとやま



No. **136**
2017.5.1発行

3月定例会報告

北部地域に にぎわいを

一般会計予算48億3600万円 2

国民健康保険税引上げ 5

あなたの声をお聞かせください

議会アンケート結果報告 9

町政を問う!一般質問に10人が登壇 13

北部地域に にぎわいを

一般会計予算48億3600万円



町営路線バス上熊井停留所

第1回定例会

平成29年第1回定例会が、3月7日から22日までの16日間にわたり開催されました。町長からの提出議案は、条例の制定に関するもの10件、町施設の指定管理者の指定に関するもの1件、平成28年度一般会計及び特別会計補正予算の議定に関するもの8件、平成29年度一般会計及び特別会計並びに企業会計予算の議定に関するもの8件、町道路線の認定に関するもの1件、教育委員会教育長の任命に関するもの1件の計29議案で、全議案とも可決されました。

平成29年度 一般会計予算

歳入

地方創生推進交付金

問 地方創生推進交付金400万円の内容は。

答 生活観光共生型交通ネットワークによる集落生活圏の維持活性化事業、生涯活躍のまち構想推進による住宅団地アクティブラブ・ステップアップ事業の2事業の実施計画が国に採択された。

問 補助率が2分の1となっているが。

答 事業費ベースではその倍になる。町の持ち出し部分である2分の1は特別交付税措置がされるものと考えている。

旧下水処理場の太陽光発電

歳出

町営路線バス北部線

問 前年比同様の売電価格761万円と見込んでいるようだが、28年度の売電金額も予算どおりに売却できているのか。

答 同様の売電の見込みだ。

問 大規模太陽光パネルが乱立しているようだが、今後の売電価格はどうなるのか。

答 1キロワットあたりの価格は現在32円だが、今後は下がる傾向だ。

屋外広告物許可手数料

問 知事権限から委譲されたもの。見込み額が9万2000円と非常に低いのではないか。査定基準は。

答 県から見込み額の情報をいただいている。それに基づいて計上させていただいた。

問 上熊井から高坂駅行きのバスにかかる年間の経費はいくらか。

答 運賃収入を考慮していない運行経費で、5300万円を見込んでいる。

問 泉井地区集落センター改築工事

問 泉井の体験エリアその他は北部開発の事業費で行うということだが、次期更新施設の地元対策費用は、考慮していないのか。

答 焼却施設建設整備に伴い、埼玉西部環境保全組合からの交付が見込まれる地元対策費を財源として実施する事業と考えている。

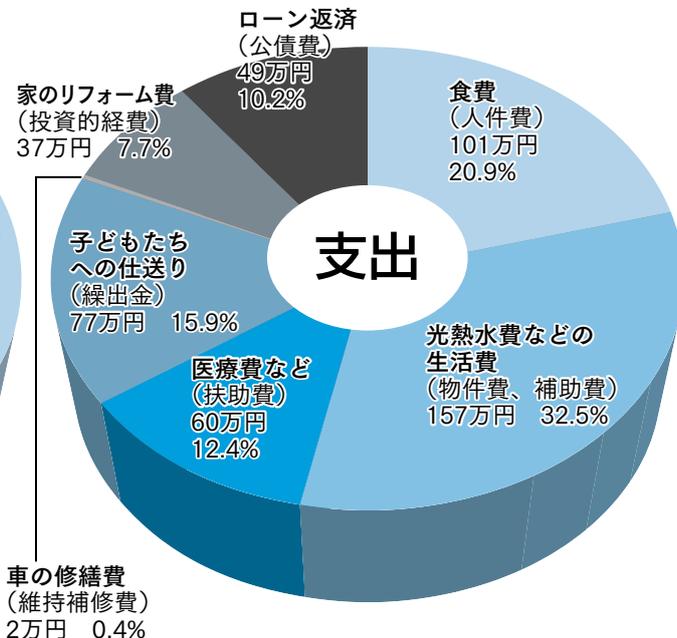
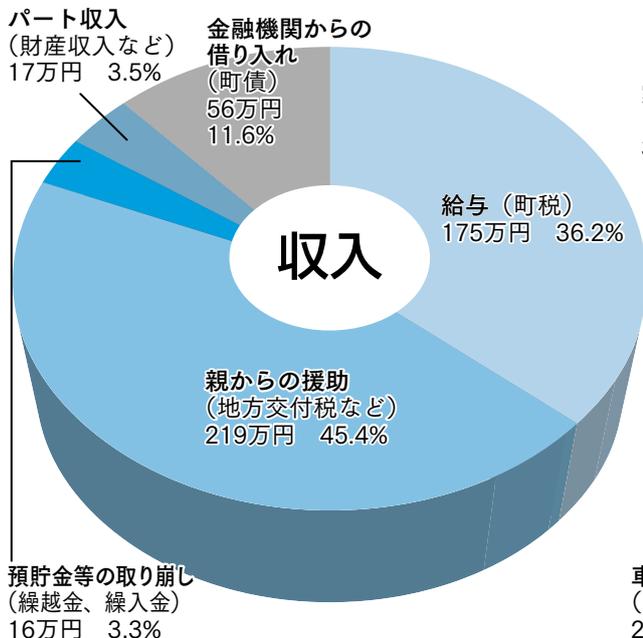
今後、地元対策費の交

平成29年度一般会計予算
48億3600万円



もしも町の年間収支が 483万円の家計だったら…

鳩山町の一般会計の全体額を、分かりやすくするため、
1/1000〔1千万円を1万円〕年間483万円の家計簿にしてみました。



付が受けられたら、振り替えを行い、地元対策事業費の中に活用していく。**コミュニティ・マルシェ管理運営委託料**

問 管理運営委託料の320万円は。

答 マルシェの施設全体の維持管理代行料。確定金額ではないが、今後公募する指定管理者との協議のなかで明確にしたい。

ふるさと納税寄附金

問 返礼品の中に、鳩山マップ、観光ルートの案内マップを同封し、路線バスを活用して鳩山全域を1日中散策、観光していただくフリーチケットを入れてはどうか。

答 返礼品のこの包の中に、返礼品以外のものを入れるというのが今の契約ではできない。フリーチケットの提案はすばらしいと思う。鋭意前向きに検討させていただきたい。

社会福祉協議会補助金

問 前年に比べて163万円も安くなっているが理由は。

答 社会福祉協議会が主催で行っている敬老会事業を廃止したため。**児童保育のウッドデッキ工事**

問 150万円の改修工事は居場所の拡充か。

答 保護者会等での要望に基づき、老朽化したウッドデッキを改修・拡張して児童の居場所を確保する。詳しい内容については保護者会等で協議を進めていただく。

地域福祉事業

問 今回、縮小した主な内容は。

答 社会福祉協議会の配食サービス、会食サービスに充当する金額。社会福祉協議会内部の基金を取り崩して充てたので、大幅な減額になった。

国保会計の繰出金

問 赤字の補てん額はいくらになるか。

答 1億1170万8000円のうち赤字補てん額は、法定外繰入金金の4000万円。

問 税率を改定して赤字補てんを4000万円と考えて、世帯軽減分の上

乗せも1000万円ぐらいと考えているわけか。

答 軽減が7割、5割、2割の軽減になる。**鳩山小学校防災倉庫の移設**

問 児童保育の児童のスペース入確保のため、移設要望に応じて頂いたのか。

答 その通り。使っていない飼育小屋も撤去する予定だ。

図書館費

問 図書資料費は前年の500万円から200万円も減る。リクエストもできない。

答 人口1人当たりの図書購入費に限れば、県内の市町村でも高いほう限られた予算の中でサービスの質を落とさないように取り組んでいきたい。

〈反対討論〉

鳩山再生創造費3億6965万3000円、全てを町民参加で練り直す必要がある。このままでは北部地域全体の活性化につながらない。将来不安住みにくさを感じる人が増えてくる。(根岸)

コミュニティ・マルシェ設置条例 全会一致で可決

コミュニティ・マルシェには、まちおこしカフェ、シエア・オフィス、研修室、ふくしプラザ、移住推進センターの5施設がある。

まちおこしカフェの運営者を募集し、指定管理者とする。

問 申込書や経理器具など、どこが用意するのか。

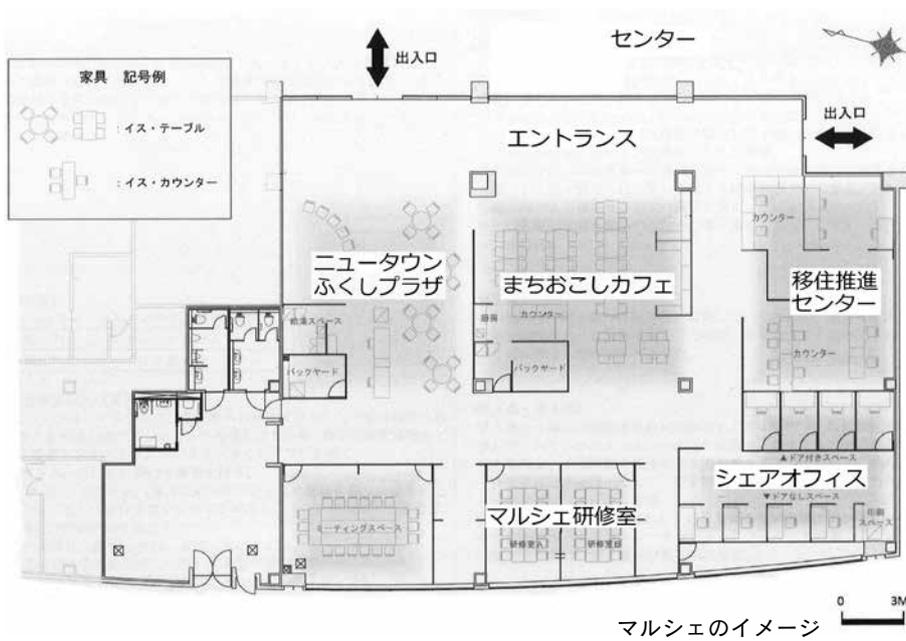
答 シエア・オフィスと研修室は、町の規定で使用許可が必要。まちおこしカフェでは、町の特産品を販売するので経理器具が必要。レジスターなど町で用意する。

問 事業報告など、どのようにやるのか。

答 指定管理者の手続き規定に基づいて、それぞれの施設単位で事業報告をしていただく。

ふくしプラザは、町と指定管理者へ報告することになる。

移住推進センター、シエア・オフィス、研修室の事業報告は、指定管理者が行う。



まちおこしカフェは管理運営計画等を定める。報告は、日報、週に1回情報交換ミーティング、月に1回町も含め事業報告会議を持つ必要があると考える。

問 ふくしプラザの移設や管理方法が変わっても

**平成28年度
一般会計補正予算
(第7号)**

マルシェのトイレ改修300万円の追加。500万円ではできない。

地方創生加速化交付金を活用しコミュニティ・マルシェ内の既設トイレを利用し、多目的トイレや女子トイレの追加、バリアフリー化などの改修をする。

1月の臨時会では、500万円で出来る予定だったが、設計者と協議し、830万円となり、300万円の追加補正を行った。

問 男子小便器が2つでも同じ金額にならないか。
答 男子小便器を1つ減らし、女子トイレを2つ確保することを優先させた。

**町長等の給料カット
平成29年度1年間**

この条例は、給料月額

を町長は20%、副町長は10%、教育長は5%減額すること。

〈反対討論〉

町民のためにならないことを行っているので、減額することになる。

公共事業を少なくして、福祉や教育事業の充実を。(根岸)

1年後も厳しい財政状況と予想される。場当たり的な対応ではなく、未来を見据えた財政の取組みを。(大賀)

**職員の扶養手当改定
子どもは2倍に
配偶者は半分に**

問 給与の下がる人の方が多いのではないかと。
答 配偶者の扶養手当は1万3000円から6500円に、子ども1人当たり、6500円が1万円になる。51人が扶養手当を受給している。下がる人は18人で、上がる人の方が多い。

国民健康保険

税

1.18倍に引上げ

問 医療費が1.07倍も上昇した。一般会計からの赤字補てんは4000万円までとするなどの理由で、国税の税率が表のように4月から改定されます。軽減割合も、7割、5割、2割軽減となります。

問 一般被保険者数等の増減は、どうなるか。

答 昨年9月までに19人減少、10月から5カ月間で127人減少した。退職者も減少している。

問 今回の引き上げ率は、どれくらいか。

答 約18パーセント引き

問 上げる。

答 老夫婦2人の農家で、ゴルフ場に土地を貸している世帯では、どうなるか。

答 個々に計算しないとわからないが、上がる世帯は、1955世帯。下がる世帯は、746世帯

と見込んでいる。

問 前期高齢者交付金はなぜ、1961万円減額予算か。

答 昨年の精算額が3856万円の減額になったからだ。

問 県の調整交付金は、減額予算だが、前年の医療費増を反映しないのか。

答 予算割れないように、低く予定した。

問 高額医療費の予算は、退職者が2.47倍、一般が1.28倍と多すぎないか。

答 一般は、昨年が異常に高い増加率だった。退職者もC型肝炎の新薬の処方があったので、大幅な増額を見込んだ。

〈反対討論〉

医療費が上がったが、県内平均と比べて、まだまだ少なめである。一般会計からの赤字補てんで、税率を変えないで頑張れる範囲だ。

都道府県化で、県の運営がどうなるか不透明なところがある。

赤字解消が、強要されるようだが、段階的な策を講じるべきだ。(根岸)

国保の税率改定表

	現行	改定
医療分		
所得割	6.2%	7.6%
資産割	30%	廃止
平等割	20000円	廃止
均等割	12000円	33000円
後期分		
所得割	1.3%	1.4%
均等割	8000円	11000円
介護分		
所得割	1.2%	1.4%
均等割	12000円	14000円

平成28年度 一般会計補正予算(第6号)

学校給食センター改築工事の来年度分などが追加された減額補正予算を可決しました。

問 ふるさと納税の3000万円の減額補正は。

答 宇宙関連事業の寄付ができなかったため。

問 保育委託料20万円の追加は。

答 保育士等の処遇改善で賃金が加算された。

問 社協への補助金140万円の減額は。

答 町派遣職員が1人退職したための共済負担金分だ。

介護保険会計予算 地域支援事業費2年目 前年比1.38倍増加

問 地域支援事業で、さわやか健康教室や地域健康教室、はつらつ教室などは、今まで、健康福祉課が行っていたのでは。

答 昨年からの総合事業が始まり、一般会計で行っていたが、介護保険会計になった。

問 なぜ、介護保険料を使うのか。

答 だれでも利用できる介護予防のためである。

問 認知症対策に臨時職員は。

答 専門職員だけである。

水道事業会計予算

ニュータウン内から老朽管の布設替え 平成29年度は1億613万円

問 配水管布設替え工事で1億613万円は。

答 耐用年数40年を過ぎた塩化ビニール管の布設替えである。楓ヶ丘から耐用年数100年のポリエチレン管を使用し、実施する。布設の深さは75センチメートルで各家庭の止水栓まで施工する。

問 工事は、どのように進めるか。

答 老朽管更新計画に基づき、大口径のものから順次行う。毎年1億円程度の工事とし、2034年度に完了する。

問 ニュータウンだけか。

答 鳩山町全域である。



高山 英男 氏

人権擁護委員の任期満了に伴い、高山英男氏（赤沼在住）を推薦することに意見を求められ「適任である」としました。

人権擁護委員に 高山 英男氏



関口 充 氏

教育委員会教育長の任期満了に伴い、関口充氏（泉井在住）を任命することに同意し、4月1日付けで任命されました。

教育委員会教育長に 関口 充氏



2月28日に埼玉県町村議会議長会主催の平成28年度自治功労表彰式が行われ、15年以上在職した町議会議員として小川唯一議員が表彰を受けました。

おめでとうございます
「うげいいます」



「私たちは賛成・反対しました」

○は賛成 ●は反対 議は議長

平成29年第1回定例会 議 案		議 員 氏 名										審議 結果	
		大賀 広史	石井 徹	田中 種夫	小鷹 房義	森 利夫	小川 唯一	石井 計次	小峰 文夫	根岸 富一郎	中山 明美		日坂 和久
町 長 提 出	町長等の給料の減額支給に関する条例の制定	●	●	欠	○	○	○	○	●	●	○	議	原案可決
	コミュニティ・マルシェ設置条例の制定	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	福祉健康・多世代交流複合施設条例の制定	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	地域包括ケアセンター条例の制定	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	町税条例等の一部を改正する条例の制定 (施行を2年遅らせるなど)	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定 (税率の改定)	○	○	欠	○	●	●	○	○	●	○	議	原案可決
	地域包括支援センターの事業の運営及び職員に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	総合福祉センター条例の一部を改正する条例の制定	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	町営ニュータウン駐車場の指定管理者の指定	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成28年度一般会計補正予算(第6号)の議定	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)の議定	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
平成28年度毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)の議定	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	

※わかりやすくするために、議案名を一部省略しています

平成29年第1回定例会 議 案		議 員 氏 名										審議 結果	
		大 賀 広 史	石 井 徹	田 中 種 夫	小 鷹 房 義	森 利 夫	小 川 唯 一	石 井 計 次	小 峰 文 夫	根 岸 富 一 郎	中 山 明 美		日 坂 和 久
町 長 提 出	平成28年度農業集落排水事業特別会計補正予算 (第3号)の議定	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成28年度介護保険特別会計補正予算(第3号)の議定	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) の議定	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	平成28年度浄化槽設置管理事業特別会計補正予算 (第1号)の議定	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成29年度一般会計予算の議定	○	○	欠	○	●	○	○	○	●	○	議	原案可決
	平成29年度国民健康保険特別会計予算の議定	○	○	欠	○	●	●	○	○	●	○	議	原案可決
	平成29年度毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画 整理事業特別会計予算の議定	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成29年度農業集落排水事業特別会計予算の議定	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成29年度介護保険特別会計予算の議定	○	○	欠	○	●	○	○	○	●	○	議	原案可決
	平成29年度後期高齢者医療特別会計予算の議定	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	平成29年度浄化槽設置管理事業特別会計予算の議定	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成29年度水道事業会計予算の議定	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	町道路線の認定(松ヶ丘二丁目)	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成28年度一般会計補正予算(第7号)の議定	○	○	欠	○	●	○	○	○	○	○	議	原案可決
	教育委員会教育長の任命	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	適任	
請願	建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図 るよう国に働きかける意見書の提出を求める請願	●	●	欠	●	●	●	●	○	●	議	不採択	

平成29年第1回臨時会 議 案		議 員 氏 名										審議 結果	
		大 賀 広 史	石 井 徹	田 中 種 夫	小 鷹 房 義	森 利 夫	小 川 唯 一	石 井 計 次	小 峰 文 夫	根 岸 富 一 郎	中 山 明 美		日 坂 和 久
町 長 提 出	平成28年度一般会計補正予算(第5号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	工事請負契約の変更契約の締結((仮称)地域包括ケア センター整備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	工事請負契約の変更契約の締結(学校給食センター改築工事)	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	議	原案可決
	財産の取得(学校給食配送用自動車)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決

※わかりやすくするために、議案名を一部省略しています

一部事務組合議会報告

町の事業を他の市町と共同で行っています。

西入間

広域消防組合

1月27日、第1回定例会が開催されました。

上程された主な内容は、平成29年度当初予算案、歳入歳出とも14億3361万2千円で前年度比、1億6606万9千円、率にして13%の増額です。その内、構成する3町の常備消防費については鳩山町の負担金は、2億6211万円、ついで非常備消防費負担金の鳩山町消防団費分は、2939万2千円です。審議の結果原案のとおり可決されました。

坂戸地区衛生組合

2月9日、第1回定例会が開催されました。提出された議案は専決処分

理者に反省を求める決議の5議案で、審議の結果、全議案とも可決されました。

平成29年補正予算は、歳入歳出1101万6千円を減額し、歳入歳出それぞれ28億327万7千円とするもの。平成29年度予算については、歳入歳出それぞれ20億8456万8千円で、前年度比7億2964万2千円の減額となりました。

財産(土地)の取得については、(仮称)鳩山新ごみ焼却施設の用地を取得するため、熊井地内及び泉井地内の合計面積47318.75平方メートルの土地取得をするもの。

埼玉西部 環境保全組合

2月8日、第1回定例会が開催されました。

提出された議案は条例1件、平成28年度補正予算、29年度予算、財産(土地)の取得に関するもの、地権者との信頼を損ねたことに対しての議員提出の決議案「小峰孝雄副管

広域静苑組合

2月9日、第1回定例会が開催されました。

提出された議案は、条例8議案、平成28年度補正予算、平成29年度予算の10議案でした。

ついでには、歳入歳出それぞれ9234万円減額し、総額をそれぞれ2億4229万9千円とするものです。この補正予算は、広域静苑組合に坂戸市が加入するための平成28年度施設整備負担金が平成29年度に繰越しになったため。

平成29年度予算では、歳入歳出予算の総額は、それぞれ7億7431万円となりました。平成29年度当初予算が平成28年度よりも増額となった理由は、坂戸市が加入するため、斎場建設工事の予算が組み入れられたことによります。平成29年度



新築される越生斎場完成予想図

の斎場建設工事予算は5億6181万9千円です。以上の10議案はいずれも慎重審議の結果、全議案とも可決されました。

毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合

2月20日、毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合議会が開かれました。

管理者からの提出議案は、条例2件、平成28年度補正予算と平成29年度当初予算の4件でした。組合議員の期末手当の引き上げは、賛成少数で否決となり、管理者等の期末手当は、年間0.1カ月増額されることに決まりました。

補正予算は、県と協議の結果、国庫補助金が3321万円減額となり、

耐震診断の委託料や鳩山町分と毛呂山町分の管きよ布設工事など、合計1億131万円を減額する内容となりました。

平成29年度当初予算は、長寿命化計画の実施事業1億8640万円、鳩山町と毛呂山町への管きよ布設4280万円、公会計移行委託料1831万円などで、総額15億3601万5千円ですが、前年比マイナス1269万4千円となり、鳩山町の負担金は1億4128万8千円となります。

長期返済金は、毎年徐々に少なくなり、平成35年度は、5億5235万3千円ですが、地震対策計画などによって管きよ更新費用が増加する見込みです。



平成29年度で大豆戸地域が終わり、赤沼地域へ進みます

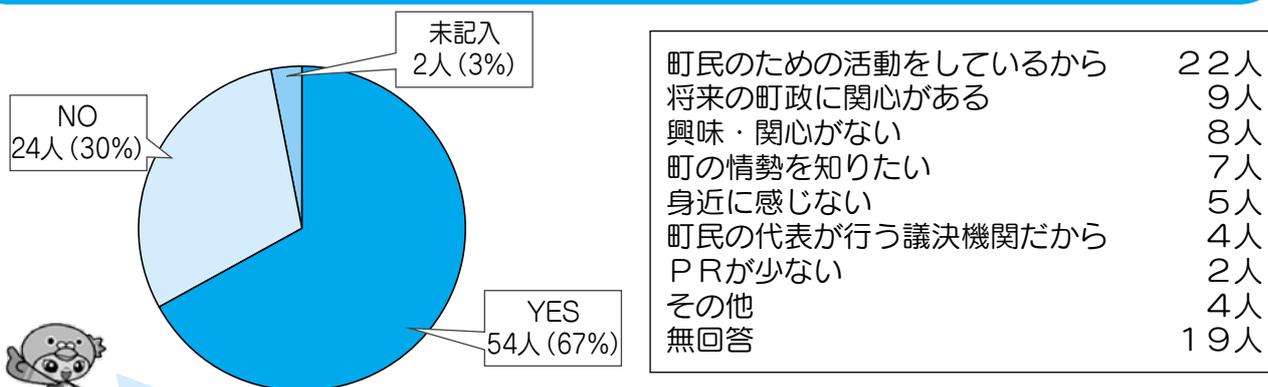


あなたの声をお聞かせください!!

議会アンケート結果報告

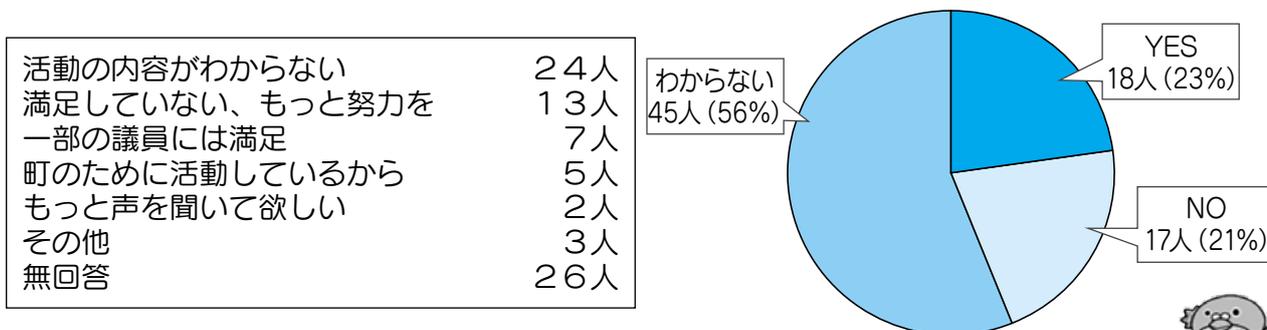
次期町議会議員選挙を無投票にしないための取組みを進めている当協議会では、町民の皆さんの意見を聞くために議員が歩いて、直接みなさまの声をお聞きしてきました。2月1日から28日まで80人にお聞きした、その概要を報告いたします。

Q1 町議会に関心がありますか？ それはなぜですか？



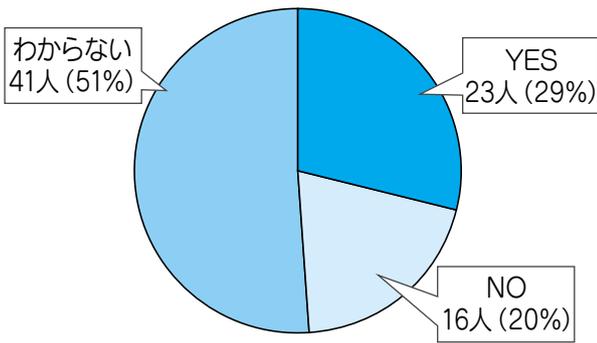
3分の2以上の方が関心を持っていただいています。関心のある人は、町民のためにどんな活動をしているのか。関心のない人は、忙しい、身近に感じない等の意見を頂きました。より多くの人に関心を持っていただけるよう、努めてまいります。

Q2 町議会議員の活動に満足していますか？



満足している人と不満の人が半々といったところですが、議員の活動もそれぞれで、評価は難しいといった意見が多くありました。議員活動が見えない、わからないといったところは反省し、今後、PRや情報発信に努めていきたいと思えます。

Q3 今の議会を評価しますか？



活動が見えない、わからない	11人
頑張っていると思う	9人
もっと勉強・努力すべき	8人
議会だよりなどで評価できる	4人
一般質問を評価する	2人
関心がない	2人
その他	9人
無回答	33人



半数以上はわからないという回答でした。評価基準がわからない、ここでも活動がみえてこないといった意見が多くありました。ご指摘のあった、議員自身の勉強不足・努力不足について、常任委員会や協議会等において、しっかり取り組んでまいります。

みなさんの声

ご協力いただいたみなさん	
写真掲載可	21人
写真掲載不可	25人
無記名	34人
合計	80人



望月ちはるさん (小用)
広報や、議会だよりなどを見るのが楽しみです



山下 秀喜さん (今宿)
住民の声を町に届けて欲しい。
報酬は低いと思う



高山とみ江さん (今宿)
高齢者に対して、子どもに対しても支援をお願いします



小島 治さん (松ヶ丘)
高齢化に伴う対応策の検討を是非お願いします



八木美由紀さん (赤沼)
それぞれの議員の活動内容があまり町民にわからないのでは



野口 丸美さん (熊井)
より良い町になって欲しいので関心を持っていききたい



杉本 政博さん (松ヶ丘)
町民の声を聞く機会を。町民意見箱(メール受付)を設置してはどうか



矢田 明貴さん (大豆戸)
もっと町民との距離を縮め、行政に興味を持ってもらう工夫が必要だと思います



廣澤 菜穂さん (小用)
広報などを見ると、町民の声が(一部ですが)、反映されていることを感じます

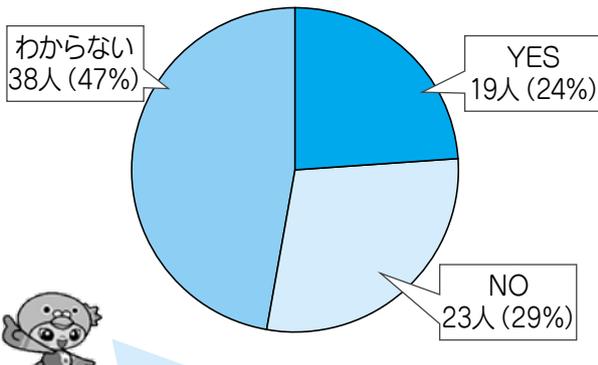


濱野 麻衣さん (小用)
町民のニーズに合った改革を。特に少子化対策を進めて欲しい



西幅 裕子さん (楓ヶ丘)
町民の意見や声をどのように聞いて、議会に反映させているのでしょうか

Q 4 あなたの意見や町民の声が町議会に反映されていると思いますか？



反映されていると思う（要望が実現した）	10人
どのように聞いているかわからない（誰に相談していいかわからない）	9人
反映されていない	7人
意見を言ったことがない	3人
広報を見ると実現されていると思う	2人
その他	12人
無回答	30人

反映されていないという人が上回っています。多かったのは意見を聞きに来ない、どこに言えばよいか分からないという回答でした。議会事務局に意見箱の設置やメール受付等の提案もいただきました。このような提案や、議会交流会の開催等、みなさまの意見をお聞きする機会を増やしていくように努めてまいります。



議員が歩いて、聞いた



小鷹 隆石さん（熊ヶ丘）
議員には住民と行政の橋渡しを期待する。現在の報酬額で若い世代が生活可能か



宮野瑠美子さん（今宿）
信号機の設置や、給食センターの改築など、子どもたちの安全に関心があります



丹野 操さん（松ヶ丘）
日々の暮らしに直結しているので、町議会には強い関心があります



児玉 博昭さん（赤沼）
町の活性化、大胆な政策、とにかく魅力ある町づくりを期待しています



渡辺 寿恵さん（小用）
道路の舗装をお願いしているのに、なかなか実現しない。もっと声を聞いて



坂口三樹夫さん（楓ヶ丘）
仕事が不規則で中々議会に関心は持てないが、信頼しています



後藤 健一さん（小用）
広報を見ると、同じ議題でもいろいろな観点から質問されていて興味深いです



向居 礼子さん（小用）
公園の遊具の危険箇所を指摘したら、改善していただきました



猪本 由紀さん（小用）
幅広い世代が何を必要としているかを調査して。このようなアンケートを続けて



松山 茂喜さん（楓ヶ丘）
年に1回は町民と議員との懇談会を開催して、コミュニケーションをとっては？

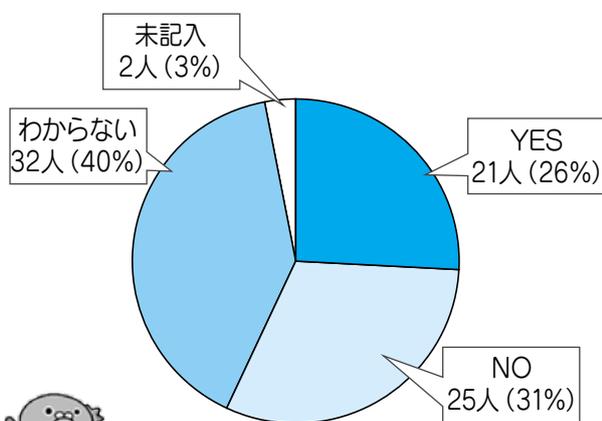
Q5 町議会議員に最も期待する役割は？また、どんなことを求めますか？

町民の身近な存在になり、声を聞いて欲しい	15人
魅力ある住みやすいまちづくり（地域の要望）	14人
町民の代表としての役割	9人
行政のチェック・監視	8人
少子高齢化対策	6人
報酬にあった活動を	4人
目標設定を	2人
その他	8人
無回答	14人



もっと身近で声を聞く存在に。町民の代表として住みやすいまちづくりのため尽力せよという意見を多くいただきました。山積する行政の諸問題に対し、政策に対する提言や意見を通じて、議員各自の資質向上に努め、議会が行政の追認機関とならぬよう引き締めてまいります。

Q6 現在の議員報酬（月額21万円、年額362万円）は適切だと思いますか？



専業としての報酬では安い	10人
比較材料や情報がなく、わからない	7人
報酬より、定数を減らすべき	6人
活動に対して高いと思う	6人
議員それぞれの活動の違いがあり、難しい	6人
妥当だ	5人
しっかり取り組んでいる議員には適切では	4人
生活できない、議員になる人が限られる	3人
その他の手当がわからない	3人
能力に合った報酬を	2人
その他	3人
無回答	25人

議員報酬については、比較基準が乏しく、判断が難しいといったところでした。おおむね妥当という意見が多いなかで、議員報酬のみでは生活が成り立たず、若い人が手を挙げにくいのではといった意見もいただきました。報酬より、議員定数を減らすべきとの意見もいただきました。どうする!?協議会では、現在の議員は11人(定数13人)ですが、議員の定数の問題につきましても、今年度中に結論を出すこととして取り組んでいます。

アンケートを終えて

今回のアンケートは、「どうする!?鳩山町議会 議会活性化特別協議会」の活動の一環で行った新しい取り組みでしたが、アンケート自体は議員全員が協力して実施し、協議会で集計を行いました。

今回は時間が限られていたのと、初めての試みのため、地区や、意見を頂いた方に偏りも多く、アンケートに求められる正確性や客観性の担保は難しく、反省点もあります。

改善して継続していく事で、前へと進めていきたいと思えます。今後も皆様に頂いたご意見を、議会活性化のために役立ててまいります。なお、紹介できなかったご意見の一部は、議会ホームページ上で公開を予定しておりますので、ぜひご覧ください。今回ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



町政を問う!

一般質問 10議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

小鷹房義 議員

1. 町営路線バス（上熊井～高坂駅）の運行について
2. 全町公園化構想の進捗状況について

森 利夫 議員

1. 町の財政について
2. 職員の退職手当について

大賀広史 議員

1. 鳩山町の地方創生(鳩山ニュータウンの再生・創造事業について)
2. 交通安全について

小川唯一 議員

1. 農業行政について

田中種夫 議員

1. 今宿仮宿地区の今後の予定について
2. 免許証の自主返納について
3. 中学生通学時のヘルメットについて

根岸富一郎 議員

1. 国保の都道府県化で、町の国保税はどうなるか
2. 大規模な太陽光発電装置の設置規制条例の制定を
3. 高台寺浄水場撤去と地域環境について

石井 徹 議員

1. (仮称) 地域包括ケアセンター並びに町内の介護認定の状況について
2. (仮称) コミュニティ・マルシェについて

石井計次 議員

1. 道路行政について
2. 水辺に親しむエリア整備について
3. 福祉健康・多世代交流複合施設について
4. ふるさと納税について

中山明美 議員

1. 切れ目のない子育て支援について
2. コミュニティ・スクールについて
3. 生活困窮者自立支援制度について

小峰文夫 議員

1. 鳩山町個人情報保護条例について
2. 給料の減額支給について
3. 北部開発に伴う町営路線バス運行について
4. 企業誘致について
5. 鳩山ニュータウンの自治会について
6. まちおこしについて



田中種夫議員の一般質問は、体調不良により、原稿の提出ができなかったため掲載できませんでした。

町営路線バス

1日平均乗車人数は

2月末日で33.8人



小鷹 房義 議員

問 地域公共交通会議の中で、町営路線バスについて、どのような意見が出たのか。

答 将来性や採算については疑問視する意見が多くあった。北部地域活性化事業、福祉・健康多世代交流複合施設の整備を中心とした都市再構築戦略事業、そして、まちづくりと一体となった持続可能な交通体系の構築である点を説明した。

問 今年の10月から本格運行となる予定だが、今後の見通しをどう見るか。

答 10月からは、国の認定を受けた鳩山町地域公共交通再編実施計画に基づき町営路線バスを位置づけて、本格運行を開始する。

問 国の認定を受けた再編実施計画に基づき町営路線バスであれば、特別交付税による財政支援を受けられるか。

答 今後、運行経路の変更は考えられるか。路線バスの運行経



上熊井バス発着所

路は、泉井地区、上熊井地区の活性化取り組み方針を考慮し、公共交通網形成計画において設定した。多くの利用者が見込める大規模な施設が設置されるなど、合理的な理由がない限り、経路変更は公共交通会議での合意は難しいと考える。

問 越生駅東口への町営路線バスの乗り入れはいつごろの予定か。

答 平成31年の春ごろを予定している。

問 現在通過している東松山市内での停留所の確保は可能か。

答 本格運行の際には越生町や東松山市を区域に加え、バスの停留所を設置する。なお、停留所の場所については、両自治体の考えを尊重する。

町の財政状況

予算編成が遅れた主な原因は

当初の財源不足額が約9億円のため



森 利夫 議員

問 平成29年度の予算は、なぜ財源不足額がこんなに大きくなったのか。

答 歳入では一般財源が大きく減ってしまった。事、歳出では実際扶助費、補助費が伸びたため。

問 予算削減のために、単独事業や補助事業に数値目標を定めた様だが、結果の程度は。

答 事業費レベルで、縮減額は約1億4400万円である。

問 平成28年度と平成29年度の起債残高は。

答 地方債の年度末残高は平成28年度が約60億7000万円、平成29年度が約62億9000万円になる見込み。

問 平成28年度と平成29年度の実質公債費の予想額は。

答 具体的な計算は実施できていないが、元利償還金額が増加している。実質公債費率は上昇すると考える。

問 この先、町の財政は本当に大丈夫なのか。

答 起債に伴う財政悪化は、関東財務局や県か

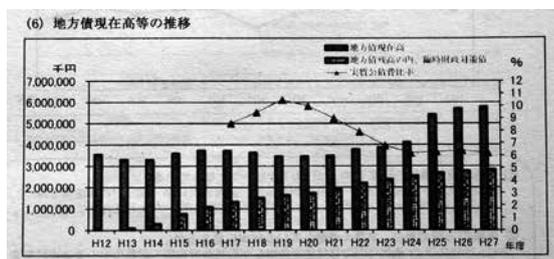
からも指摘されており、正直言って、懸念される状況である。

問 国民健康保険税を急に改正する理由は。

答 保険給付費の増加と歳入の減少により、毎年財源不足を補てんするため、一般会計から繰り入れを行っているが、一般会計の財政状況も大変厳しい状況である。

問 3月、急に値上げを決めて、被保険者への周知はどうする。

答 町の広報やホームページで、さらに広報の特別号を作って配布する。



地方債現在高等の推移

大賀 広史 議員



コミュニティ・マルシェ

町民参加でアイデアを

施設運営の町民参加を考えていく

コミュニティ・マルシェ

問 7月にオープンを予定のようだが、町民参加をどう考えていくのか。

答 指定管理者を公募する際、施設運営の町民参加を評価項目に加える。

問 マルシェ研修室を放課後の児童に開放して、自主学習室として、地域のボランティアに見守って頂くという案はどうか。

答 町が事業を行う事は交付金事業の趣旨とは違ってくるが、各団体が主体的に行う事は問題ないと考ええる。

鳩山町福祉健康・多世代交流複合施設

問 (仮)地域包括ケアセンターのオープン予定はいつ頃か。

答 7月初めの予定だ。

問 このエリアを鳩山町福祉健康・多世代交流複合施設と名付けているが、施設内の包括ケアセンターや、デイサービスセンター等、名称が事務的で呼びづらい。もつと町民目線に立った施設等の名称を考えて頂きたい。

答 やや、紛らわしい。



コミュニティ・マルシェで多世代の交流を

施設名称もあるようだが、今後、検討したい。

交通安全のまち

問 自転車通学の生徒たちの保険加入の状況を把握すべきでは。加入促進のためにも、保険加入状況アンケートの実施を提案するが。

答 状況把握して、安全教育に役立てることは重要だ。研究していく。

問 交通死亡事故ゼロ継続3000日イベントを開催し、交通安全の町はとやまをPRしては。

答 県内一の最長記録を目指し、財政面等を考慮し、何か考えたい。

農地集積化の遅れ

納税猶予改正の周知は

周知は行わなかった

小川 唯一 議員



問 平成30年産から米の直接支払い交付金が廃止されるが。

答 地域農業再生協議会と連携により米の生産、麦・大豆の生産を通じて水田農業の構造改革に取り組む。

問 過剰作付けは考えづらいか。

答 多く作ってしまうと米の価格が低迷するというのを考えて作付けをお願いしたい。

問 平成30年産から生産数量の目標をやめるとあるが。

答 当面は県の協議会が数字を設定し情報提供する。

問 事前契約先を探して推進すべきと思うが。

答 行政が数量等の配分をしないという事から事前契約先を町が探すことは考えていない。

問 米飯給食は週何回提供されているか。

答 本町では基本週3回27年平均実施回数は3.1回となっている。

問 銘柄と使用トン数は。

答 キヌヒカリを9トン全農物流株で低温保管

されたものを使用。

問 教育白書では、全国平均3.4回であるが。

答 現在の方法がバランス的に良いと考えている。

問 相続税納税猶予制度が改正されたが、周知はどのように行ってきたか。

答 農業委員会では周知は行っていない。

問 土地の集積化の遅れと、納税猶予制度の周知との関係は。

答 周知されず、内容を知らなかった人がいたかも知れない。また、納税猶予制度により農地の集積化が進まなかった点もあったかもしれない。

問 納税猶予制度の適用を受けている農地の管理は十分か。

答 適正に管理していることを確認している。



経営所得安定対策等の概要

根岸富一郎 議員



国民健康保険の
都道府県化を問う

問 町では、どのような病気が医療費を引き上げているか。

答 大動脈瘤、心臓、脳腫瘍、がんの手術が、昨年12月時点で平成27年度比9800万円増が見込まれた。

問 保険者努力支援制度ができるか。

答 医療費が上がるのを抑えることに対する県の報償である。

問 今までの制度と町の傾向は。

答 国を含めた共同事業に高額医療費、前期高齢者医療費があり、県には、共同事業があるが、平成30年度から県の国保経理になる。

問 町の医療費水準は少ない。

答 赤字解消で、目標年次が強制されるか。

答 できれば平成29年度から着手し、計画的に解消する必要があることとされている。

大規模な太陽光発電装置の設置規制条例の制定を

問 竹本・須江地域や大豆戸地域の山林で、樹木伐採による雨水問題・沼の枯渇や建設残土の持ち込みで土壌、放射能汚染問題などが起きると心配しているが、規制する条例などできないか。

答 関係各課（まちづくり推進課、産業振興課、生涯学習課と生活環境課）で連携している。土砂の堆積や環境保全条例で土地の改変に対する規制面から対応し、計画を出させて指導していく。

問 高台寺浄水場解体をどうすすめるか。

答 住民との相互理解のもとで、ご協力をお願いしたい。



営農用太陽光発電装置（高野倉地内）

石井 徹 議員



新たな地域包括支援センターの特徴は

問 鳩山町福祉健康・多世代交流複合施設内に地域包括支援センターが移転するが、どのような施設なのか。

答 デイサービスセンター、地域包括支援センターと交流スペースの3施設で構成される。

問 それぞれの施設の特徴は。

答 デイサービスセンターでは彩西ナーシングの運営になり看護師による訪問看護、在宅医療支援相談等も実施してゆく。地域包括支援センターは新たに生活支援コーディネーターを配置し、支援を受ける人、支えるボランティアの仲介を強化。

交流スペースは、運営協議会を組織し、より良い利用法を検討してゆく。

問 医療と介護の連携は。

答 新設された特別養護老人施設を含め、3施設がそれぞれの役割を分担し、密接な関係を維持し、住み慣れた地域で生活できるように、医療と介護の連携を計る。

問 団塊の世代が、後期高齢者になる2025年の介護者数、費用はどのようになるか。

答 このまま推移すると今の倍の約1200人、費用も倍の約20億円が見込まれる。

問 大変な問題だが、対処はどうするのか。

答 既に8年前から政策展開しており、健康作りを町の中心施策とし、また、デマンドタクシーの導入、そしてこの地域包括ケアシステムの拠点整備ができ、今後はソフト面を特に整備してゆく。



鳩山町福祉健康・多世代交流複合施設

石井 計次 議員



福祉健康施設

周知説明が不足ではないか

さらに広報周知に努力する

問 交流スペースでの事業・活動内容は何か。

答 町の健康診断や介護予防事業、投票所、災害時の避難所として利用予定。様々な事業やイベント開催などが、シニア輝き協働チームから提言されている。

問 デイサービスの事業内容および対象者は。

答 NPO法人彩西ナースィングケアの指定管理による運営を予定。

療養通所介護や訪問看護、医療在宅療養に関する相談窓口の開設等を実施する。

療養通所介護は、常に看護師による観察が必要とする難病、認知症、脳血管疾患後遺症等の重度要介護者、がん末期患者を対象としたもの。

訪問看護は、看護が必要な在宅療養者に看護師等が訪問し、主治医の指示に基づいて、療養上の世話や必要な診療措置を行うもの。

問 住民への周知説明が不足していないか。

答 5月には施設が完

成し、7月には開所を予定。さらに広報周知を広げるよう努力する。

ふるさと納税

問 返礼品贈呈を取りやめる自治体もあるが、どのように捉えているか。

答 町では返礼品制度を始めて1年余り。現時点では取りやめる考えはない。

問 本町における純利益はどのようか。

答 平成28年1年間で、寄附金約800万円。返礼品の諸経費が約65パーセントかかり、町に残るお金は320万円ぐらい。平成28年度ふるさと納税にかかる町の控除額は390万円で、それを差し引くと赤字ということになる。



7月完成予定の福祉健康施設

子育て支援

センター設置の目的は

切れ目ない子育て支援を行うため

子育て世代包括支援センター

問 設置の目的は。

答 保健師等の専門職が妊産婦等の状況を継続的に把握し、関係機関と協力して支援プランを策定する。そして、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない子育て支援を行うこと。母子ともに健康で子育てができる環境を整備していくことを目的としている。

問 稼働時期・場所は。

答 11月ごろにはオープンする方向で検討している。場所は現在の地域包括支援センターの予定。

問 整備内容は。

答 親子で遊べる遊戯室を整備する。

問 整備に当たっての補助金は。

答 国の子ども・子育て支援交付金及び県の埼玉県利用者支援事業を活用して実施する。補助率は、国が3分の1、県が3分の1。

就学援助制度による入学準備金

問 教育委員会による

就学援助制度の中に、新入学児童・生徒学用品費の援助があるが、いつ支給されるか。

答 6月に支給となっている。

問 入学前に、支給できないか。

答 保護者への説明からその申請、審査スケジュールの見直しと、当然予算措置、補正を行う必要がある。教育委員の意見も伺いながら、まず新中学1年生から始められるかどうか前向きに検討していきたい。



総合的相談支援を提供
国のイメージ図

小峰 文夫 議員



町おこし

プロレスラー 26名の熱戦は

全日本プロレスの姿勢を高く評価する

全日本プロレス「まちおこしスペシャル」チャリティー鳩山町大会

問 平成29年1月28日鳩山町中央公民館で、全日本プロレスまちおこしチャリティー鳩山町大会(第2回)をどう思うか。

答 全国的に見ても、町レベルでプロレス大会を開催しているところは無いと思う。

プロレス大会が出来る鳩山町は、近隣市町村の評価も高まってくるのではないかと。

問 平成28年11月からインターネットの全日本プロレス鳩山町大会で「はーとん」も一緒に載ったことをどう思うか。

答 今回は、全日本プロレスが主催したチャリティー鳩山町大会ということで、インターネットで日本中に宣伝効果が広がり、プロレスの全国雑誌、週刊プロレスにも全日本プロレス鳩山大会の記事が3ページにわたって掲載され、「はーとん」も写っていた。全国レベルに「はーとん」登場は

鳩山町が掲げている平和と幸せを大事にまちづくりを「はーとん」のキャラを通して全国的に印象づける機会になったのではないかと。

問 鳩山町中央公民館にプロレスラーが26名来て、試合数7試合、3時間の熱戦が繰り広げられた感想は。

答 人口1万4000人の鳩山町に26名のプロレスラーが来ていただいたことは、全日本プロレスの姿勢を高く評価し、500名近い人々と熱戦を共有できたことは素晴らしいと思う。



観客を待つ公民館内に出来たリング

常任委員会 レポート



総務産業委員会

水道事業アセットマネジメントを作成
安定的な経営を図る

本委員会は、平成29年1月25日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

(1) 建設業従事者のアセスメント被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める請願について

請願についての調査には、紹介者、根岸富一郎議員の説明を受けて、各委員が質疑・意見を行いました。採決は「不採択とすべきもの」となりました。

(2) 鳩山町水道事業アセットマネジメントについて

アセットマネジメントとは、資産、設備の状態

に注目することで、投資及び維持管理を適切にマネジメントし、収支バランスのとれた健全経営と資産状態の健全化の両立を目指す手法であります。アセットマネジメントの必要性については、高度経済成長期等に整備された水道施設の老朽化が進行し、大規模な更新ピークを迎えつつある今、水道施設の健全化と財政の健全化の両立を図るとともに、日常的に改善していくための仕組みをつくり、持続可能な水道に資することがアセットマネジメントの考え方です。その効果については、アセットマネジメント、資産管理の実践によって次の4つの効果が期待されます。

1として、基礎データの整備や技術的な知見に

基づく点検及び診断等により、現有資産の健全性を適切に評価し、将来における水道施設全体の更新需要をつかむとともに、重要度及び優先度を踏まえた更新投資の平準化が可能となります。

2として、中長期的な視点を持って更新需要や財政収支の見通しを立てることにより、財源の裏づけを有する計画的な更新投資を行うことができます。

3として、計画的な更新投資により、老朽化に伴う突発的な断水事故や地震発生時の被害が軽減されるとともに、水道施設全体のライフサイクルコストの減少につながります。

4として、水道施設の健全性や更新事業の必要性及び重要性について、水道使用者や議会等に対する説明責任を果たすことができ、信頼性の高い水道事業運営が達成できます。以上の説明を受けた後、各委員から質疑、意見をj終て終了しました。

③ 鳩山町水道事業経営戦略について

経営戦略については、総務省より作成が義務づけられているもので、アセットマネジメントの検討結果をもとに、水道事業の経営戦略を策定いたしました。目的及び計画期間については、鳩山町水道事業経営戦略は、鳩山町水道ビジョンで掲げた基本理念、町民のための水道は正常にして豊富・低廉(ていれん)な水の供給を図るに基づき、今後の水道事業の経営戦略を明確化し、安定的な経営を図ることを目的として策定するものです。

計画期間は、平成29年度から平成38年度の10年間となっています。その後も、経営状況の変化等に対応するため随時フォローアップを行うこととされています。以上の説明を受けた後、各委員から質疑、意見をj終て終了しました。

福祉文教委員会

南窯跡群の国指定史跡化を調査

「大規模、周辺環境が良好に保存」

平成29年1月20日(金)、本委員会は、所管事務調査を実施したので報告します。

調査事項

① 第2次鳩山町ひとり親家庭等支援計画(素案)について

第2次は、平成29年度から33年度までの期間の計画です。

意識調査で、就労支援が一番多く、就労支援セミナーなど継続的にやる必要があること、今後はファミリースポーツサーbisなどの検討が必要になっている。

また、経済的支援も必要だが、医療費の無料化や窓口払いの廃止制度など知らない人も多いので、周知することや効果的に

利用していただくことが重要だ。

さらに、子どもが低年齢でひとり親になった家庭への支援や地域で孤立しない環境づくり、自立に必要な情報提供などの必要性が増えている。

新年度では、亀井小学校区に学童保育所の整備、保健センターの包括支援センター跡に子育て世代包括支援センターの整備、空き家を利用した住宅支援、県と連携した学習支援などを考えている。

② 南比企業跡群の国指定史跡化について

南比企業跡群とは、鳩山町を中心に嵐山町、ときがわ町、東松山市の一部にかけて広がる東日本最大級の窯跡群(500基以上確認)です。



新沼窯跡12号窯遺物出土状況 (泉井地内)

第1の特徴は、大規模で周辺環境の保存状態もよい。

第2の特徴は、日常で使う食器類や文房具のすり類、仏具、瓦など、バリエーションが豊か。

第3に、豊富な文字資料が瓦などに記されている。

埋蔵文化財とは、わが国固有の歴史と文化の内容を明らかにできる国民共有の財産である。

町史編さんの基本的な考え方は、①先史から現代にいたるまでの地理的、歴史的な展開を明らかにすること、②町の歴史と伝統文化を改めて見



新沼窯跡から出土した軒瓦

直すこと、③有形、無形を問わず歴史資料を集積し、整理、保存管理することで、後世に大事に伝え、現在及び将来への活用を図ることである。



窯跡から出土した須江器の一部

議会クイズ

- 正解者の中から抽選で、3人の方に「町の特産品」を差し上げます。
- クイズの正解と当選者の発表は、次号の議云天だよりに掲載します。

135号の当選者3名の方
おめでとうございます！
今回の賞品は「鳩豆づとん」です。

- 泉井 柴本 武子様
- 熊井 山岸 明様
- 松ヶ丘 荒木慎二郎様

★前号の答え

- ① 八
- ② □
- ③ □

ぜひ奮って応募ください。
お待ちしております。

(応募方法)

はがきに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号」を記入してください。

議会に対してのご意見・ご感想などもお聞かせください。

(あて先)

〒350-0392
鳩山町大豆戸184-16
議会事務局クイズ係

(締切)5月31日(水)

(当日消印まで有効)

問題1

平成29年度一般会計予算額は。

- イ、約44億円
- ロ、約48億円
- ハ、約60億円

問題2

表紙の競技は何でしょうか。

- イ、ボウリング
- ロ、カーリング
- ハ、ボッチャ

問題3

今回議会アンケートにお答えいただいた人数は。

- イ、50人
- ロ、80人
- ハ、120人

※今回より表紙のタイトルを変えてみました

こんなご意見・ご感想を頂戴いただきました

たくさんのご意見をありがとうございます

傍聴アンケートより

● 場内の壁やマイク、あるいは発声のせいなのか、言葉がはつきりと聞こえない。
傍聴者が少ないのも残念です。

● 事業に対して町としても、積極的に実施することが必要であると思う。
指定管理者に丸投げでは駄目だと思う。

☆マイクの使い方については、全員で気をつけていますが、再度全員で検討をしてみます。

● 〓ご意見・ご感想
〓編集委員会コメント

前号の議会クイズおはがきより

● 18歳になり、昨年初めて選挙に行きました。

● これからは政治の事や議会だよりなどを読んで、いろいろと興味を持っていきたいと思いました。

☆ 次の世代を担う方からの貴重なご意見、大変ありがとうございます。
私たちが議員も、より一層見識を深めて議会運営に取り組んでまいります。

3月議会傍聴者数 20人

表紙の写真

3月27日、町民体育館で子ども、お年寄り、障がい者や関係職員など約60人が集まり、ボッチャ協会の指導により、講習・実践が行われました。ボッチャとはヨーロッパで生まれたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。

次回6月定例会は6月6日(水)から開催予定です

● 請願・陳情は5月29日17時まで提出してください。

● 議会ホームページから音声配信をしています。

● 音声配信速報版もぜひご利用ください。
翌日(休日を除く)から配信されます。

QRコードを読み込むと、議会のホームページが表示されます



編集後記

どうするに鳩山町議会のアンケートがまとまりました。ご意見を参考に身近な議会になればと思っています。

29年度予算も決まり、町はスタートしていきます。コミュニティ・マルシェ、鳩山町福祉健康・多世代交流複合施設、新学校給食センター等が新設されます。多くの皆さまに施設を利用して頂きたいものです。一方、なくなるものに敬老会があります。年一回敬老会である事を楽しみにしていた人は残念でしょう。敬老会がなくなることを皆様はどのようにお考えですか。

(小川)

第136号編集委員

- 委員長 中山 明美
- 委員 根富 一郎
- 委員 小川 唯一郎
- 委員 森川 利夫
- 委員 小鷹 房義
- 委員 大石 賀史



● 鳩山町議会ホームページは「鳩山町議会」で検索してください。

平成29年5月1日 発行

(〒350-0392 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184番地16)